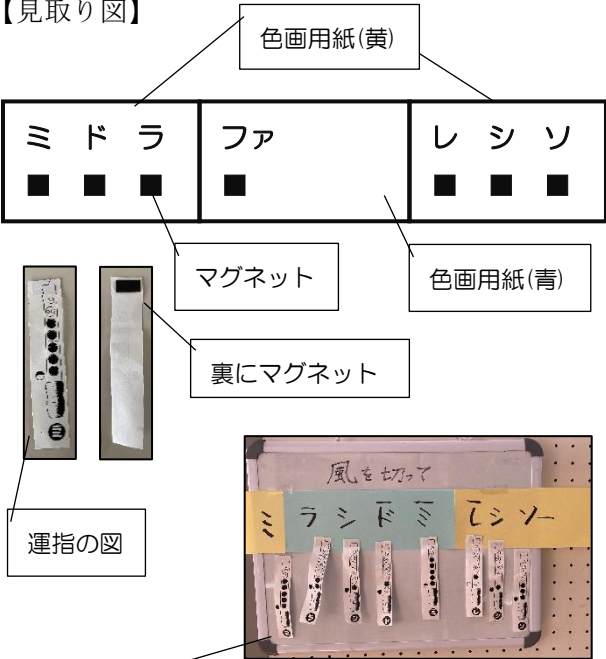
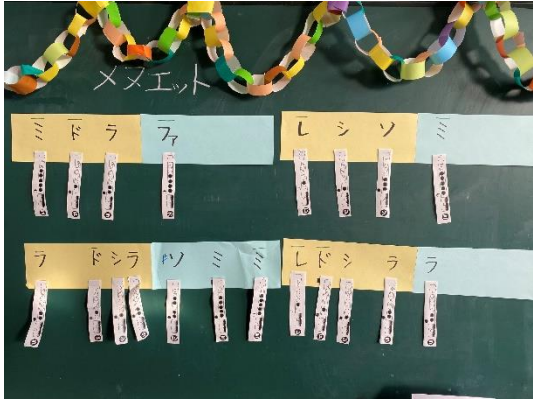


【作品名】 お助け リコーダー	【学校名】 日立市立大みか小学校
【活用できる領域・教科等】 音楽	【制作者名】 高畠 葉子
【制作の意図】 本学級には、リコーダーの演奏を苦手としている児童が多い。その原因に、①音符が読めない。②階名とリコーダーの運指が一致していない。等が挙げられる。それらを克服して音楽の授業に意欲的に臨むことができるように本作品を制作した。	【使用方法】 ①「お助け リコーダー」を黒板に貼る。 ②見ながらリコーダーの練習をする。 ③運指を覚えたら、図を外す。
【制作上の工夫】 ・今演奏しているところを見失わずに運指を確認できるように、色画用紙に階名を書き、その下に運指の図を貼った。 ・音符がなくても曲の感じを意識して演奏できるように、2色の色画用紙を使って小節毎に色を変えた。 ・覚えた箇所は外すことができるように、運指の図にマグネットをつけた。	【見取り図】  色画用紙(黄) ミ ド ラ ファ レ シ ソ マグネット 色画用紙(青) 裏にマグネット 運指の図 簡単バージョン (ホワイトボード)
【写真】 	【使用効果と応用発展】 ・交流学級でのリコーダーテストを控えた児童が練習に使用し、自信をもって交流学級に向かう姿が見られた。 ・リコーダーの曲全部を用意するのは大変だが、簡単バージョンのようにホワイトボードや黒板に階名を書けば、運指の図を直接貼ることで対応できる。
【材料・材質・部品等】 ・色画用紙 ・コピー用紙 ・マグネット (・ホワイトボード)	